



第 1359 回例会報告

平成26年4月3日(木)晴

会長挨拶

会長 平山隆勇

諏訪グループのIMに出席して

3月30日には諏訪グループの Intercity Meeting がホストクラブである富士見 RC により開催され、当クラブからは多くの会員に参加していただきました。会員数がすくない我がクラブですが、23名の出席は最高の出席率だったと思います。ほんとうにありがとうございました。

今回のIMのテーマは『環境保全・自然と共存』というもので、地元の富士見高校の生徒さんによる研究発表という今までに無い企画があったので、とても新鮮な印象を受けた方が多かったのではないかと思います。研究内容もなかなかのものでしたが、驚いたのは発表の巧さでした。声の強弱や抑揚の付け方など思わず聴き入らせる力がありました。5つあった研究発表の中の幾つかは、長野県大会で最優秀賞を、全国大会でも優秀賞が与えられたとのことでした。

このような企画ができたのも、富士見 RC が日頃から地元の高校生の研究に協力・援助するなど、地道な活動をされてきた結果であることを知り、当クラブが地元の中学校に様々な形で関わっている活動も、いつか花開く時が来るのではないかと

夢が膨らみます。

今月はロータリー雑誌月間、その最初の例会の今日、ウイークリー作成で御苦労いただいている、河西達雄会員の卓話をして頂くことになっています。かんたんにやっているようにみえますが、原稿が締め切りまでに来ない等、ストレスを感じることも多いことと思います。河西さんに余り負担がかからないよう、私を含め皆で気を付けましょう。

第 1359 回例会

会員卓話「広報について」

雑誌広報委員会 河西達雄会員

1) 会報の作成について

会報は長い間尾上会員のアドプリントさんによって作成されてきました。もちろんプロの印刷ですのできれいな仕上がりでした。4年前、多くのロータリークラブが広報誌の内製化し始めたのに合わせて、諏訪湖クラブも内製化することになり、わたくしが引き受けました。

自分で言うのもおかしいのですが、商売がワードの使い方を教えていたりするのでなるべくアドプリントさんのお仕事に近づけるように努力しましたが、それが裏目に出ている気がします。

会長も認める通り私は重度の糖尿病患者ですの

■出席報告

会員数	37名
出席対象	36名
出席者数	30名
出席率	83.3%
前回修正	77.8%

■ニコニコBOX

25名	38,000円
累計	921,000円
目標額	130万円
達成率	70.8%

■今週のことば

忙しい中、日ごろ出席できない会員も都合をつけてご出席くださいました。

おかげでニコニコボックスも潤いました

クラブ奉仕委員会



2013-2014 年度 国際ロータリーテーマ

ロータリーを 実践し みんなに 豊かな人生を

Engage Rotary, Change Lives

ウィークリーの原稿送付先は PR@suwakorc.net です

で、いつ病気が悪化するかわかりません。今のような小難しい作り方でなく他クラブのようにもう少し簡略な作りの方が、やがて事務局が会報を作ることになったとき方良いのかなと考えてしまいます。

それにしても会報は本当に必要なのでしょうか。こうしたことに造詣の深い三村会員に会報の作成はロータリークラブの必須事項か調べていただきたいものです。

にもかかわらず、現在比較的楽に会報が発行できることの要因にメールの発達があげられます。



会長を始めとして多くの会員がメールで原稿を送ってくれます。これは原稿を打つことなく流し込めばよいということで本当に楽です。メールでなくてもワープロで打ってFAXされたものでも現在98%くらいの変換率で変換できメールと同じになりました。宮坂英貴新会員などは、写真ですら会場で撮影した後メールで送ってくるので、私が家に着くと写真も着いているほどです。もちろん手書きの文書も従来に比べれば簡単に文書化できるようになりました。どちらにしても、いつも早い原稿の到着には本当に感謝しています。この点では広報員会の皆さんの努力と、会員おみなさんの協力に心から感謝いたします。

(卓話をした後で2名の方から横書き一列は読みづらいと言われました。今週号は一見今までと変わらないようですが、かなり楽に編集できる方法を発見して利用しています。)

2) ホームページを見てください

ホームページ(ただしWEB)を作っています。あまり見られていませんが、結構役に立つ気がしますので、必要ときに活用してください。例えば、「あの行事は去年どんなことをしたかな」

と思った時は、ホームページのウィークリーで見ればすぐわかります。まるまる4年分を見ることができますので活用してください。

(今日見たら、いきなり50カウント以上アクセスが伸びていましてびっくりしました)

3) メールアドレスがあります。

先ほど話したメールですが、諏訪湖ロータリークラブの方は全員が独自のメールアドレスを持っています。これは物故会員である小松正實会員の功績ですがお配りした用紙のような設定になっています。

ご自分で作り方がわからない時は、息子さんや娘さん奥さんやお孫さん事務員さんなどに聞いてください。もちろんお電話いただければ、私もお教えしますので気軽に連絡してください。

すぐにメールに代わるとは思えませんが、少しずつでもメールになれた方が良いような気がします。間違いなく便利なものですから。

もともと自分はこの頃は、手書きファックスが連絡としては一番インパクトがあるなと思っています。メールはただ簡単に転送するだけの責任逃れの感が強くあります。溢れるようなロータリーからのメールを見ているとそう思います。

